

令和4年度 第1回坂井警察署協議会開催結果

1 開催日時

令和4年4月28日（木）午後3時から

2 開催場所

坂井市高椋コミュニティーセンター 大会議室

3 出席者

- (1) 坂井警察署協議会会長以下6名
- (2) 坂井警察署長以下8名

4 内容

- (1) 協議会会長あいさつ
- (2) 警察署長あいさつ
- (3) 議事

ア 令和3年度協議会活動状況

- (ア) 第一回 委嘱状交付、治安情勢説明
- (イ) 第二回 協議会からの提言
- (ウ) 第三回 各種施策実施状況
- (エ) 第四回 県下各署協議会の推進状況

イ 管内の治安情勢説明

- (ア) 福井県内、坂井警察署管内の刑法犯認知件数について
- (イ) 坂井警察署管内の特殊詐欺発生状況について
- (ウ) ストーカー・DV・男女間トラブルへの対応状況

ウ 管内の交通事故発生状況について

- (ア) 令和3年中の交通事故発生状況
- (イ) 当署管内で発生した交通死亡事故の再発防止策について
 - ・交差点付近の街路樹除去、道路への注意喚起標示、横断歩道の設置
 - ・速度違反等の交通違反取締り、ライダー、ドライバーに対する広報啓発活動
- (ウ) 交通事故抑止対策の推進

エ 災害対応について

- (ア) 体制の確保について
- (イ) 各種訓練について
 - a ゴムボードを使用した救出救助訓練について
 - b 装備資機材の習熟訓練について

5 意見・質疑、応答

△委員：坂井警察署管内で大きな事案や課題などはありますか。

▲警察：交通関係について、大きな事故はありませんでしたが、昨年、福井県内で飲酒運転の検挙者数は150人以上で、その内、坂井市民が福井市民に次いで2番目に多かった。また、刑事関係で言えば、先ほど説明したとおり特殊詐欺に新たな手口も確認されているため、防犯広報等の対策が喫緊の課題であると考えています。



- △委員：横断歩道で車が停止するのを待っている小学生が、片側しか確認していないことがあり危険だと感じました。また、横断歩道がない所で待っている小学生も見かけます。交通安全教育は学校で指導しているのでしょうか。
- ▲警察：坂井警察署交通課が主体となり、学校に赴き交通安全教室を実施しています。子供達には、道路を渡る際には必ず左右の安全を確認して横断歩道を渡ることなどを指導しています。
- △委員：信号のない横断歩道などを渡る際、大人はなかなか手を上げづらいと思いますが、ドライバーに対する横断歩行者妨害等の違反についての指導は、運転免許センターで行っているのでしょうか。
- ▲警察：ドライバーに対しての指導もしています。また福井県警察では、「横断歩道を渡りたい」という明確な意思表示のため、「横断アクション・ペコリン運動」を推進し、浸透を図っているところです。
- △委員：不審者の対応について、お店の中で大声を出すなどの迷惑行為がある場合、どのように対応するとよいのでしょうか。
- ▲警察：事案の内容によりますが、まず110番通報をしてもらい、現場に赴いた警察官が対処することになります。犯罪行為など法令に違反する行為であれば当然検挙となりますし、それに至らない場合でも指導警告等といった対応を心掛けております。
- △委員：JR丸岡駅近くで起きた傷害事件について、駅周辺の見回りはしているのですか？
- ▲警察：現在被疑者検挙に向けて捜査中です。また、駅周辺のパトロールも強化しています。

6 閉会